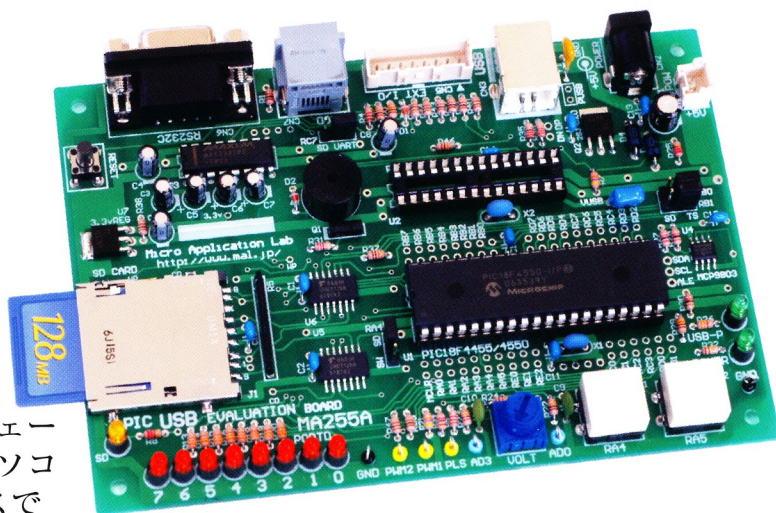


- **PICでUSB**
- **PIC18F4550を装備**
- **わかりやすい導入ガイド**
- **仮想COMポート接続**
- **ヒューマンインタフェース**
- **マストレージインタフェース**

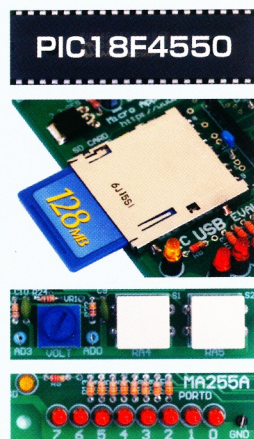


MA255はPIC18マイコンを使用したUSBインタフェースの評価ボードです。USBインタフェースはパソコンと周辺機器をつなぐ主となるインタフェースですが、実際にインタフェースを構築しようとする

とパソコン側のドライバや周辺機器側のファームウェアなど高い技術が必要です。パソコン側の標準的なUSBドライバを利用しマイクロチップ社よりリリースされているライブラリを利用することで容易にUSB接続を実現することができます。

ユーザが最も利用しやすいインタフェースとして仮想シリアル通信ポートに割り付けるCDCアプリケーションがあります。VB・VCなどのパソコンの言語と周辺機器を結びつける最短の手法です。その他にキーボードやマウスなどのヒューマンインタフェースUSB接続や、SDカードを利用して大容量メモリを接続するインタフェースなどの実験評価できるボードがMA255です。これらのインタフェースを付属のわかりやすい導入ガイドで再現性の高いスムーズな導入を実現しています。MPLAB、ICD、REAL-ICEによるデバック環境とC18コンパイラにより迅速な機能評価ができます。MA255はPICによるUSBインタフェースを短期間に実現できるだけでなく、独自のアプリケーション開発の糸口を見つけることにも役立つことでしょう。

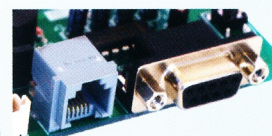
わかりやすい解説書、Windows内蔵ドライバの利用、C言語の利用でスムーズな導入！



- **PIC**
 - ・PIC18F4550はUSB2.0をサポートする高速動作
 - ・28ピンPIC18F2550実装可能
- **SDカード**
 - ・マストレージインタフェースを実現するSD(MMC)カードインタフェース
 - ・PIC18⇄SDカードインタフェースの評価も可能 (SDカードは含まれません)
- **操作部**
 - ・PICへのコマンドスイッチとA/Dコンバータ用の電圧発生ボリューム
 - ・8bitデータを表示できるLED表示モニタ



- **USBインタフェース**
 - ・基板上USBコネクタよりパソコンに接続
 - ・電源供給も可能



- **デバック・通信**
 - ・MPLAB-ICDやREAL-ICEをダイレクトに接続してMPLAB上でデバックできる
 - ・C18コンパイラ（無償版）によるC言語での導入でわかりやすい
 - ・多目的に利用できるRS232Cシリアル通信ポート

仕 様

CPU	PIC18F4550/4455/2250/2455のみ 28ピンデバイスPIC18F2550(付属) 20MHzクリスタルによる内部96MHzPLL発振 リセット：パワーオンリセット 基板上リセットボタン		
LED表示・操作	赤色LED8bit表示 PORTD スイッチ 2個	入出力端子	パルス入力 PWM出力 電圧入力
A/Dコンバータ	ボリューム可変 外部入力端子	拡張I/O	6bit入出力
SDカードインタフェース	SDカード、MMCカード装着可能	温度センサ	MCP9803搭載
通 信	RS232C非同期シリアル通信 SD/RDのみサポート Dsub 9P ストレートケーブルでPC直結		
デバック	MPLAB-ICD 直結接続可 ISP端子 C18コンパイラ（無償ダウンロード使用可）		
ブザー	発音体型マグネティックブザー 0.5~2KHz		
電 源	+5V電源 500mA以下 外部供給及びUSBライン供給 外部供給優先		
外 形	138 × 95 mm 取付寸法 128 × 85mm M3ビス		

基板固定台 KK-4、KK-6 + KK-7 使用可能

